

デジタルデータによるスポーツ選手の パフォーマンス最大化

トップ選手とのギャップ分析やハイパーフォーマー因子分析等を通じ効率的な育成方法を確立

「才能を伸ばす」ことが求められるスポーツチームにおいては、選手の成績・資質を把握し、一人ひとりに合った効率的な指導を行うことが求められます。アビームコンサルティングは、主に企業に導入されているSAP® SuccessFactors®のタレントマネジメント機能を活用し、スポーツチームやスポーツスクールのタレントマネジメントに客観性あるデータの蓄積と成績・資質の可視化を行い、より優れたパフォーマンス能力育成を支援します。

ソリューション概要

名前や年齢、競技スコアといった選手の情報を一元管理し、それらを確認するコーチや監督の作業負担を軽減させることが可能です。同時に、それらの情報を基にして選手の弱点・適性・トップ選手とのGAP等を把握した上で、一人ひとりに合わせた効率的な育成方法を確立し、ハイパフォーマンスを発揮するチームを作ることができます。

パフォーマンス最大化支援

選手情報の確認業務の
負担軽減・効率化



属人化している
育成方法の改善



ご利用いただける機能

選手プロフィール

一目で把握可能なよう登録された選手プロフィールの活用により、選手情報の確認にかかる業務負担を軽減することができます。

基礎情報
名前・年齢等

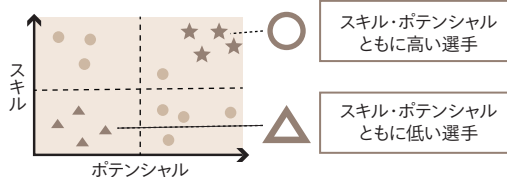
パーソナリティ情報
性格・資質等

フィジカル項目
身長・体重等

競技特有の情報
走行タイム(レース)
安打率(野球)
シュート成功率など

9BOX

任意の縦軸/横軸を設定し、2軸分析における選手の分布図を作成することにより、メンバー構成計画と連動した戦略立案を容易にします。



タレントサーチ

任意の条件に合致する選手を検索することができます。

打率3割
以上

50m走
6秒以内

集中力
高い



選手A



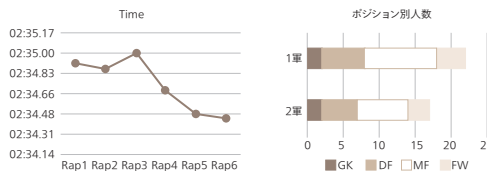
選手B



選手C

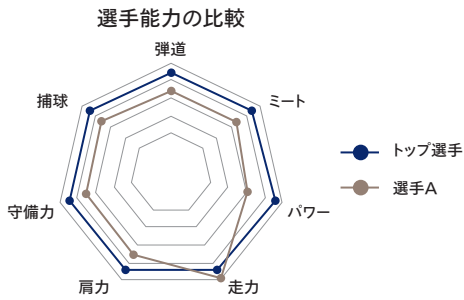
レポート・ダッシュボード

選手の情報をダッシュボード形式で出力することができます。また、選手同士を比較したグラフ等も出力することができ、個人やチームの状況を把握することに役立ちます。



スポーツ選手のタレントマネジメント活用例

トップ選手との比較

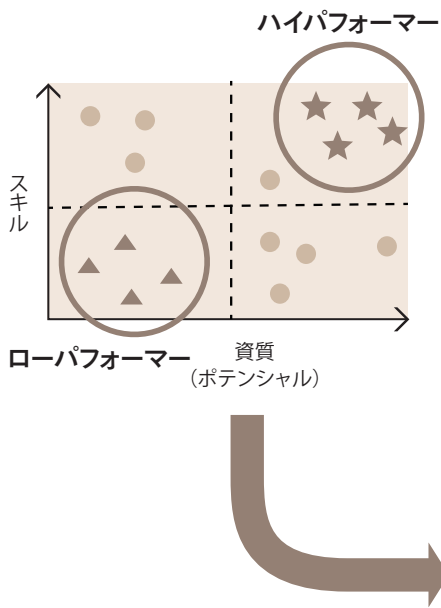


成績が優秀な選手(トップ選手)のデータと、任意の選手のデータを比較することにより、強みと弱みを可視化することが可能です。また、選手の中からトップ選手になりうる素養を持つ選手を見極めることもできます。

単なる記録(打率・タイムなど)だけでなく、性格分析の結果も管理することにより、どのようなメンタリティが足りないのかを視覚的に把握することができます。

このようなトップ選手とのGAP分析を通じて、選手に必要なトレーニングの効率的な計画・実行を支援します。

ハイパフォーマー因子の特定



9BOX機能を用いて、資質(変わらないもの)とスキル(変えられるもの)を軸に設定し、ハイパフォーマー選手を抽出することができます。そこから、ハイパフォーマー選手に共通する要素を明確化し、ハイパフォーマンスを支える能力の定義と、そのような能力を持つ選手を育成するための課題を具体化させます。

抽出される課題(例)

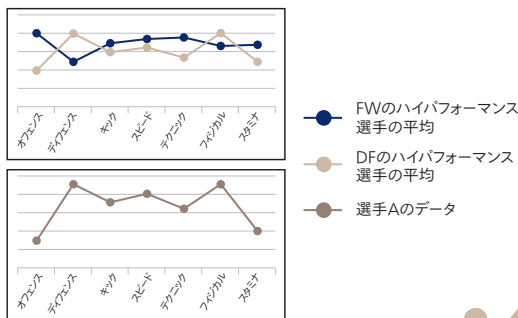
想定される施策(例)

	抽出される課題(例)	想定される施策(例)
組織レベル	ポテンシャルの低い人材が多い	<input checked="" type="checkbox"/> 選抜プロセスの見直し
	スキルレベルの低い人材が多い	<input checked="" type="checkbox"/> トレーニング制度の見直し
個人レベル	次世代のスター候補は誰か?	<input checked="" type="checkbox"/> ハイパフォーマーのうち、ポテンシャル要素に資質のある選手の抽出 <input checked="" type="checkbox"/> スキルレベルで劣る項目の強化
	現行ポジションを継続させるべきか?	<input checked="" type="checkbox"/> ハイパフォーマー因子の強弱の見極め <input checked="" type="checkbox"/> 他ポジションのハイパフォーマー因子と比較した配置プラン・キャリアパスの作成

適性ポジション分析

ポジションごとにハイパフォーマー選手を抽出し、スキルや資質を分析することで、どのようなスキル・資質を持った選手がそのポジションに向いているのかを把握することができます。

例:サッカーにおける適性ポジション分析

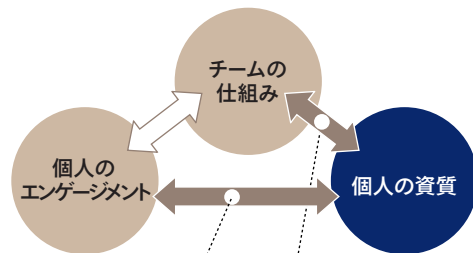


⇒選手AはDFに適性があることがわかる



モチベーションマネジメント

選手のポテンシャルを引き出すことで、適材適所によりハイパフォーマンスを実現することができるだけでなく、資質にあったポジショニング・指導をすることで、チームへのエンゲージメントが向上します。



コミュニケーションの向上

個人の資質(性格・社会性等)をふまえ、相性を考慮したコーチ配置を実現し、コミュニケーションストレスのない競技環境を提供

より適正なポジショニング・抜擢の実現

選手のポテンシャルを理解した上で、開発するスキルを定義し、資質に合致した役割に戦略的に配置